

---

**ML Preview OCX**  
ユーザのための  
**ML Preview Component**  
移行ガイド  
(JavaScript 編)

株式会社サトー

2019年7月12日

---

## はじめに

この度は、「Multi LABELIST V5 Web Engine」（以下、MLV5 Web Engine）をご購入頂きまして誠にありがとうございます。

MLV5 Web Engine は、弊社製汎用ラベル・タグ発行ソフトウェア「Multi LABELIST V5」（以下 MLV5）の資産を利用し、お客様のシステムにラベル/タグの発行・プレビュー機能を追加する開発支援ツールです。発行機能として「Multi LABELIST Web Component」、プレビュー機能として「Multi LABELIST Preview Component」（以下、MLPVC）を提供致します。

本マニュアルでは旧製品の Multi LABELIST Preview OCX（以下 PVOCX）から MLPVC へ移行する際に必要なプロパティやメソッドの変更点をご説明しております。

プロパティ・メソッド毎の詳細な説明は、「[MLPreviewComponent リファレンスマニュアル](#)」をご参照ください。

## ご注意

- ・ 本マニュアルの一部または全部を弊社の許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
  - ・ 本マニュアルの内容は、訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
  - ・ 本マニュアルを運用した結果の影響については責任を負いかねますのでご了承下さい。
  - ・ 本マニュアルの内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 
- ・ SATO、Multi LABELIST は、サトーホールディングス株式会社の登録商標または商標です。
  - ・ Microsoft、Windows は、米国マイクロソフト社の登録商標です。
  - ・ その他記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

# 目次

はじめに .....	2
ご注意 .....	2
<b>第 1 章 変更機能</b> .....	<b>5</b>
1.コントロールを入替える .....	6
■入替え方法 .....	6
■クライアントの動作 .....	6
2.変更する機能を確認する .....	8
■プロパティ一覧 .....	8
■メソッド一覧 .....	9
■イベント一覧 .....	9
3.プロパティを変更する .....	10
■Alignment .....	10
■LayoutFile .....	10
■TaxRate .....	10
4.プロパティを削除する .....	11
■PrnPath .....	11
■ForeColor、BackColor、BorderColor、PrintAreaBorderColor .....	11
■BackColorBkg、Appearance、BorderStyle、MousePointer .....	11
■Enabled .....	11
■hWnd .....	11
■MouseIcon .....	11
5.メソッドを削除する .....	12
■Output .....	12
6.メソッドを削除する .....	13
■AboutBox .....	13
7.イベントを削除する .....	14
■Click、DbClick、MouseDown、MouseUp、MouseMove .....	14
<b>第 2 章 新機能</b> .....	<b>15</b>
8.新機能を確認する .....	16
■プロパティ一覧 .....	16
■メソッド一覧 .....	16
9.新しいプロパティを利用する .....	17
■PrnData、PrnDataType .....	17
■HeaderTailSetting .....	17
■PrinterCaption .....	17
■Rotation .....	17
■LayoutNameCaption .....	17

■ TotalQtyCaption.....	17
■ TaxRate.....	17
■ Version.....	17
10.新しいメソッドを利用する.....	18
■ OutputHeader.....	18
■ OutputTail .....	18
■ ToDataURL.....	18
■ IsColorPrinter.....	18

## 第1章

# 変更機能

## 1

## コントロールを入替える

## ■入替方法

PVOCX を MLPVC に入替えます。

## ■入替え方法

- ①サーバに配置している「MLmePreview.cab」「PrinterFiles.cab」を削除する。
- ②「PreviewComponent-Installer-ja.exe」を配置する。
- ③PVOCX を利用しているページの object タグを変更する。

## • 変更前 (PVOCX)

```
<object id="MLmePreview"
  height = "500" Width = "500" type="application/x-oleobject"
  classid="clsid:79A5400A-19FO-4C66-94AF-3877523B30C6"
  codebase="MLmePreview.cab#version=4,22,0,1">
</object>
```

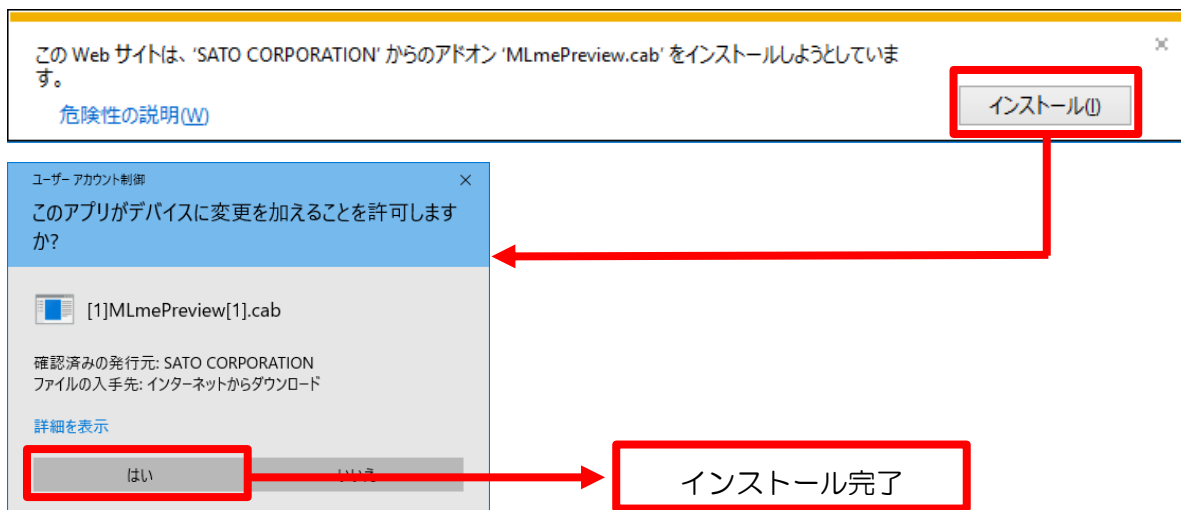
## ⇒変更後 (MLPVC)

```
<object id="PreviewComponent"
  height = "500" Width = "500" type="application/x-oleobject"
  classid="clsid:A06B0868-E9E9-4EC7-B3D2-ADFE5F3BE33C"
  codebase="PreviewComponent-Installer-ja.exe"
  >/object>
```

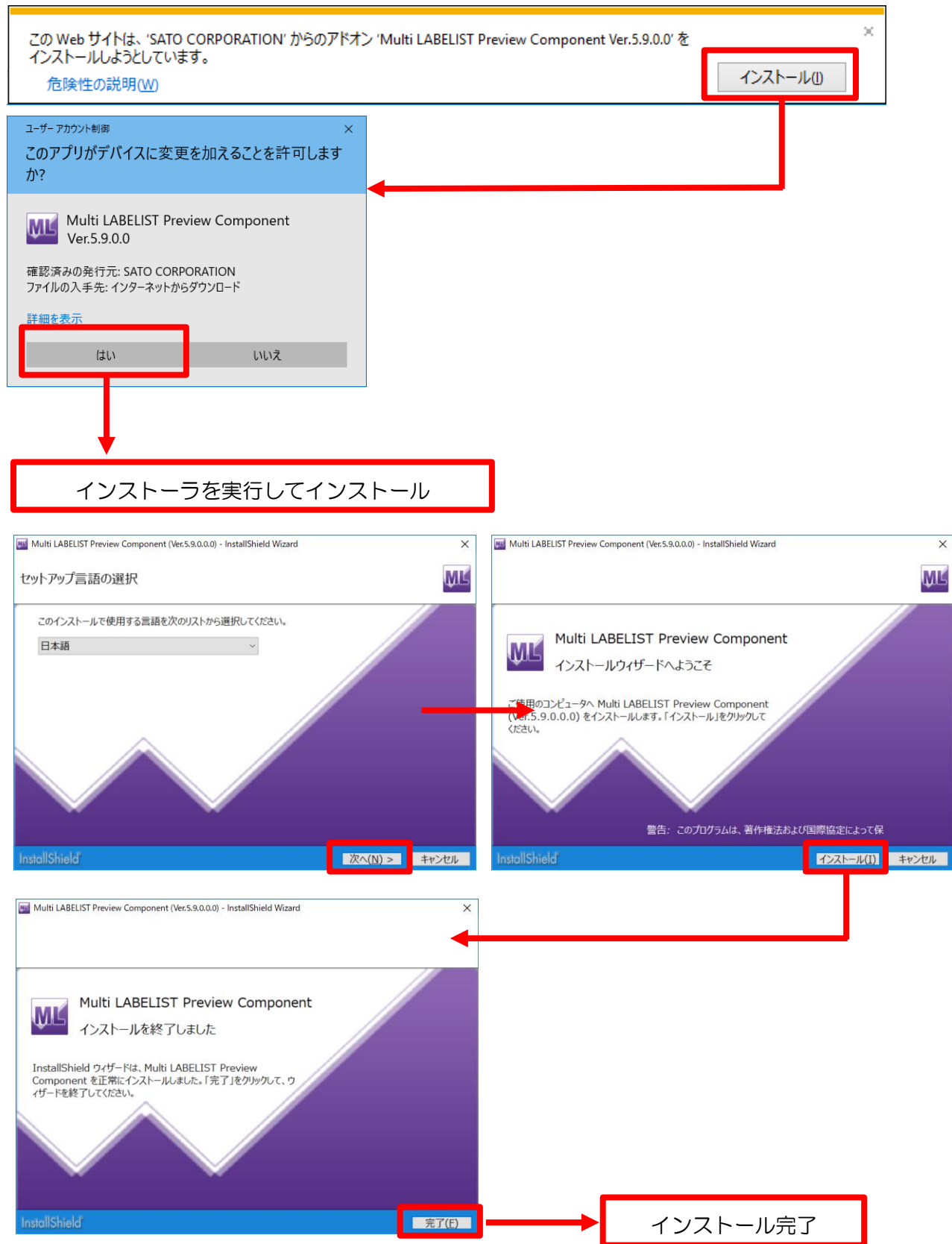
## ■クライアントの動作

MLPVC は、クライアントでのインストール操作が WebEngine と異なります。

PVOCX はブラウザ上で「インストール」ボタンをクリックすることでインストールが完了します。



MLPVC は「インストール」ボタンをクリックして、インストーラからインストールを実行します。



## 2

## 変更する機能を確認する

■プロパティ一覧 ■メソッド一覧

PVOCX から変更された機能を説明します。

## 移行の分類

- ◎：コードの変更は必要ありません。
- ：コードを変更せずに動作しますが、変更を推奨します。
- △：コードを変更してください。
- ×：コードを削除してください。

## ■プロパティ一覧

プロパティ名	概要	移行
<b>基本設定</b>		
Setting	通信パラメータの設定	◎
LayoutFile	レイアウトファイルの設定	△
PrnData	印字データの設定	◎
PrnPath	プリンタ情報ファイルの設定	×
<b>ラベル/タグ設定</b>		
ForeColor	オブジェクト印字色の設定	×
BackColor	ラベル/タグ背景色の設定	×
BorderColor	ラベル/タグ枠線色の設定	×
MountColor	台紙背景色の設定	◎
MountBorderColor	台紙枠線色の設定	◎
PrintAreaBorder	印字可能領域線の設定	◎
PrintAreaBorderColor	印字可能領域線色の設定	×
<b>コントロール設定</b>		
BackColorBkg	コントロール背景色の設定	×
Appearance	コントロール表示スタイルの設定	×
BorderStyle	コントロール枠線の設定	×
DisplayHeight	表示に必要なコントロール高さの取得	◎
DisplayWdith	表示に必要なコントロール幅の取得	◎
<b>ページ設定</b>		
Page	表示するページの設定	◎
PageCount	ページ数の取得	◎
<b>表示設定</b>		
Alignment	表示位置の設定	△
Zoom	拡大率の設定	◎
Stretch	画面に合わせて拡大するかどうかの設定	◎
Rotation	回転の設定	◎



動作設定		
Enabled	イベントの設定	×
hWnd	ウィンドウハンドルの取得	×
MousePointer	マウスポインタの設定	×
MouseIcon	カスタムアイコンの設定	×
特殊設定		
LayoutNameCaption	「レイアウト名」の設定	◎
TotalQtyCaption	「総発行枚数」の設定	◎
TaxRate	税率の設定	△

## ■メソッド一覧

メソッド名	概要	移行
表示		
Output	プレビュー表示	△
Clear	表示・レイアウトデータのクリア	◎
Refresh	コントロールの更新	◎
印字データ指定		
SetPrnDataField	入力項目の印字データ設定	◎
バージョン情報		
AboutBox	バージョン情報	×

## ■イベント一覧

メソッド名	概要	移行
操作		
Click	コントロールのクリック	×
DbClick	コントロールのダブルクリック	×
マウス		
MouseDown	コントロール上でマウスボタンを押す	×
MouseUp	コントロール上でマウスボタンを離す	×
MouseMove	コントロール上をマウスで移動	×

## 3

## プロパティを変更する

■LayoutFile ■TaxRate

コードの変更が必要なプロパティについて説明します。

## ■Alignment

- コントロールのサイズが変更された場合に自動では再描画しません。表示位置をリアルタイムに反映させる場合は、Refresh メソッドを呼び出して再描画を行ってください。

## ■LayoutFile

- レイアウトファイルの拡張子を mllay から mllayx に変更してください。

## 変更する記述例

```
MLmePreview.LayoutFile = "C:¥sato¥label.mllay";  
⇒ PreviewComponent.LayoutFile = "C:¥sato¥label.mllayx";
```

## ■TaxRate

- [税率]を複数指定するために、設定値が数値型 (Integer など) から文字列型 (String など) に変更されました。設定・取得している変数の型を変更してください。

## 4

## プロパティを削除する

■PrnPath ■ForeColor ■BackColor ■BorderColor ■PrintAreaBorderColor

コード上から削除が必要なプロパティを説明します。

**■PrnPath**

- アプリケーションと共に配布していたプリンタ毎の情報を格納したプリンタ情報ファイル (PrnObject.mlprn、PrnCommand\*.mlprn (\*: プリンタNo)) が必要なくなりましたので、プロパティを削除してください。

**■ForeColor、BackColor、BorderColor、PrintAreaBorderColor**

- 台紙以外の色指定はできません。プロパティを削除してください。

**■BackColorBkg、Appearance、BorderStyle、MousePointer**

- コントロールに変更を加えることができません。プロパティを削除してください。div タグ上に object タグを配置して、div タグの style 属性で代用してください。

**■Enabled**

- イベントに対応しておりません。プロパティを削除してください。

**■hWnd**

- ウィンドウハンドルは取得できません。プロパティを削除してください。

**■MouseIcon**

- オリジナルのアイコンは設定できません。プロパティを削除してください。

## 5

## メソッドを変更する

## ■Output

コード上の変更が必要なメソッドについて説明します。

## ■Output

- Multi LABELIST Component と戻り値を統一するために、戻り値の一部を変更しました。戻り値に応じた処理を行っている場合は、数値を変更してください。

60 ⇒ 500	プレビューデータがありません。 発行枚数が指定されているか確認してください。
61 ⇒ 501	プレビューを表示するためのウィンドウがありません。
62 ⇒ 502	イメージデータ取得エラーが発生しました。
63 ⇒ 503	ビットマップ出力ファイル名が不正です。
64 ⇒ 504	ディレクトリ作成エラーが発生しました。
65 ⇒ 505	ビットマップファイル作成エラーが発生しました。
66 ⇒ 506	ファイル書き込みエラーが発生しました。 ディスクの空き容量を確認してください。

## 6

## メソッドを削除する

## ■AboutBox

コード上から削除が必要なメソッドについて説明します。

## ■AboutBox

- バージョン確認は Version プロパティをご利用ください。バージョン番号を文字列として返送するため、アプリケーションで自由に編集して利用可能です。

## 変更する記述例

```
MLmePreview.AboutBox();
```

```
⇒ window.alert ( PreviewComponent.Version );
```

## 7

### イベントを削除する

■Click ■DbClick ■MouseDown ■MouseUp ■MouseMove

コード上から削除が必要なイベントについて説明します。

#### ■Click、DbClick、MouseDown、MouseUp、MouseMove

PVOCX がサポートしていた全てのイベントは MLPVC では使用できません。

代替機能はございませんのでイベントを削除してください。

## 第2章

# 新機能

## 8

## 新機能を確認する

■プロパティ一覧 ■メソッド一覧

PVOCX から新規に追加された機能、拡張された機能を説明します。

## 一覧の分類

◎：新しく追加された機能です。

○：拡張された機能です。

変更がない機能は一覧に載せていません。

## ■プロパティ一覧

プロパティ名	概要	分類
<b>基本設定</b>		
PrnData	印字データの設定	○
PrnDataType	印字データタイプの設定	◎
HeaderTailSetting	ヘッダ・テール札の出力有無の設定	◎
PrinterCaption	カラープリンタ名指定	◎
<b>表示設定</b>		
Rotation	回転の指定	○
<b>特殊設定</b>		
LayoutNameCaption	「レイアウト名」の設定	○
TotalQtyCaption	「総発行枚数」の設定	○
TaxRate	税率の設定	○
<b>バージョン情報</b>		
Version	バージョン情報の取得	◎

## ■メソッド一覧

メソッド名	概要	移行
<b>発行</b>		
OutputHeader	ヘッダ札発行	◎
OutputTail	テール札発行	◎
ToDataURL	データ URL スキームの取得	◎
<b>レイアウト情報取得</b>		
IsColorPrinter	プリンタタイプの判定	◎



## 9

## 新しいプロパティを利用する

■PrnData、PrnDataType ■HeaderTailSetting ■PrinterCaption ■Rotation

PVOCX から追加・拡張されたプロパティを説明します。

**■PrnData、PrnDataType**

- 文字のフォーマットが Unicode に対応しました。中国語や韓国語など多言語のデータが入力可能です。PVOCX 同様に Shift-JIS も利用可能です。
- 区切り文字のカンマ、スペースに対応しました。PrnDataType プロパティでカンマ区切りは「1」、スペース区切りは「2」を指定して利用します。カンマ区切りは括弧文字「」も利用可能です。

**■HeaderTailSetting**

- プリンタドライバ出力を利用した場合に、Output メソッド実行時にレイアウトファイルのヘッダ・テール札出力設定に従って自動的にヘッダ札、テール札を発行します。

**■PrinterCaption**

- カラープリンタレイアウトを使用する際に、プリンタ情報を取得するために指定します。サトープリンタレイアウトの場合は必要ありません。

**■Rotation**

- ML デザインでレイアウト作成時に表示している方向でプレビューできる機能に対応しました。

**■LayoutNameCaption**

- LayoutFile プロパティに設定されたレイアウトファイルから自動的に名称を取得する機能に対応しました。LayoutNameCaption プロパティに「'''」(空文字)を指定して利用します。

**■TotalQtyCaption**

- Output メソッド実行時に自動的に発行枚数を計算する機能に対応しました。TotalQtyCaption プロパティに「0」を指定して利用します。

**■TaxRate**

- MLV5 で税率を最大 20 件まで登録できる機能が追加されました。TaxRate プロパティもカンマ区切りで複数の税率を設定可能です。

**■Version**

- PVOCX の AboutBox メソッドで表示されていたバージョン情報が文字列で取得できます。アプリケーション開発時と違うバージョンの MLPVC が利用された場合にエラー表示するなど取得した文字列を自由に加工してご利用ください。

## 10

## 新しいメソッドを利用する

■OutputHeader ■OutputTail ■ToDataURL ■IsColorPrinter

PVOCX から追加・拡張されたメソッドを説明します。

**■OutputHeader**

- LayoutFile プロパティに指定されたレイアウトファイルに設定されたヘッダ札を発行します。
- GetHeaderLayoutFile メソッドと Output メソッドを組み合わせた発行方法から移行してください。

**■OutputTail**

- LayoutFile プロパティに指定されたレイアウトファイルに設定されたテール札を発行します。
- GetTailLayoutFile メソッドと Output メソッドを組み合わせた発行方法から移行してください。

**■ToDataURL**

- データ URL スキーム (data://) の文字列を取得できます。Web アプリケーションから使用する際に、HTML の img タグで href に指定して画像を表示させる、JavaScript の window.location.href に指定してダウンロードさせるなどの方法で活用できます。

**■IsColorPrinter**

- LayoutFile プロパティに指定されたレイアウトファイルのプリンタタイプがサトープリンタか、カラープリンタか判別できます。